

“ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE “

西条 RC 2017-18 テーマ「足元を見つめなおしてみよう！ロータリーに変化を」



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー第 2710 地区 グループ 8

西条ロータリークラブ 週報 No.2625 2018年5月10日 5月第1例会

本日のプログラム < 西条RC 創立54周年記念例会 >

4/26 会長時間 金好会長

皆さん、こんにちは。本日は、三名田会員の新入会卓話という事でお話しをさせて頂きます。新入会員といっても、すでに半年以上経過しておりますが、後ほどは宜しくお願い致します。

さて、本日は先週、柳本会員の卓話のなかで、ロータリーバッジのお話しがありました。そこで本日は少しロータリーの徽章(Emblem)についてお話しをしてみたいと思います。ロータリーの「徽章」とは、私たちが通常ロータリー・バッジと呼んでいるロータリーマークの襟章のことを指します。ロータリーの徽章は、ロータリアンの権利としてその着用が認められ、ロータリアンとその家族が襟章に使用することが許されています。「バッジ」という言葉は、「RI 定款」「RI 細則」では、徽章と区別して使用され、例会場で付ける丸い名札を指します。デザインの方ですが、世界中のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905年(明治38年)ロータリー誕生の年に生まれています。これは、シカゴロータリークラブ会員で彫刻家のモンタギューM・ベアが、シカゴの元気あふれる若い職業人の新しいグループの徽章として、簡単にして、かつ素朴な形の車輪を描いて、これをクラブに持参し提供したことに始まります。モンタギュー考案の車輪は、その後多くの改良が行われ、これではあまりにも簡単すぎるという見地から、モンタギュー自身がさらに車輪の下の部分に雲のようなデザインを加えました。そして、その後スライド製作者であるロング・トム・フィリップが雲の部分をもっと広げてその上にリボンを付け、これに Rotary Club の文字を入れました。つまり車輪が現実動いている体裁を整えたデザインにしたのであります。さらに1912年ドルースの大会において、初めてロイヤルブルー(濃い青色)と金色の歯車を正式に徽章として制定。歯車は、6本のスポークと24の歯でデザインされています。しかし、その後専門家から、この歯車は技術的に不完全であり、このままでは動かないとの注意がありましたので、二人の技術者からなる委員会が任命され、技術的に正確に動く歯車が検討されました。この委員会が、考案したデザインは1920年正式に採用公布となり、これが今日、我々が親しんでいるロータリーマークであります。ただ、一つだけ違いがあります。それは前記二人の委員が楔の穴(Key way)を見落としたことで、これがないと歯車は車軸から力を伝えることができなくて、遊んでしまうわけです。かくして、楔の穴も付け加えられて、1924年、理事会が、より写実的な車輪の新しく現代的なロータリーの徽章を採択しました。この歯車が休止することなく今日まで回転し続けているのであります



ロータリアンの皆様、例会場においては当然のこと、また例会場以外のところでも、ロータリーの徽章を必ず着用していただきますようお願いします。

◆◆◆ プログラムの予告 ◆◆◆

5月17日(木) 中学校訪問例会(奉仕プロジェクト委員会、職業奉仕委員会)

5月24日(木) 「がんの二次予防と最近の治療」東広島医療センター 統括診療部長 柴田 諭 様

5月31日(木) 新会員卓話 安武弘志会員

6月7日(木) 会員卓話 小早川清会員

6月14日(木) 1年を振り返って(クラブ協議会 各理事・役員・委員長)

前回 (4/26) のプログラム

< 新会員卓話 三名田多佳男会員 >

皆さんこんにちは。昨年10月5日に入会させていただきました、もみじ銀行西条支店の三名田です。本日は貴重なお時間を戴きありがとうございます。皆さまの参考になるようなお話は出来ませんが、折角の機会を戴きましたので、私の人となりを知っていただければと思います。

それでは改めまして自己紹介をさせていただきます。私は昭和40年8月2日生まれの52歳です。家族は妻と高校二年の長女、中学2年生の長男の4人家族です。先月の家族例会では大変楽しく過ごさせて頂き、又ビンゴゲームで子供二人ともが図書券を戴き、久しぶりに私の株が上がりました。本当にありがとうございました。



現在は広島市東区の中山新町に住んでおりますが、幼少時から高校2年までの大半を安芸郡熊野町で過ごしました。皆さまご存知の通り、熊野町は「筆の町」として発展していきました。一言で筆と申しましても「書筆」「画筆」「化粧筆」の3つに分けられます。中でも化粧筆は2011年のサッカー女子ワールドカップにおいて、なでしこジャパンが優勝し国民栄誉賞を受賞した際の副賞として贈答され大きな注目を浴びました。

熊野町で筆産業が栄えた歴史について簡単にお話しさせていただきます。元々農業を主とした町でしたが、小さな盆地で農地が狭く、農業の閑散期には多くの人が奈良や和歌山に出稼ぎに行っていました。そこで得たお金を使って奈良地方で筆や墨を買い入れて、それを途中の町や村で売りながら熊野に帰っていました。このようなことが繰り返されているうちの江戸中期に兵庫県有馬で筆づくりを4年間学んだ若者が、熊野に筆づくりの技術を持ち帰り、町内で熱心に広げ、現在に至るようです。

私が幼少の時は近所に書道教室も多く、小学校から書道の授業もあり、私の母も含めての主婦の多くは筆に係る内職をしているなど筆が大変身近だったことを記憶しております。

熊野の小・中学校に通い、高2までは熊野高校で学びました。熊野高校では父の影響で剣道部に所属していました。私の人生で肉体的に一番きつかったのは当時の剣道部の掛かり稽古だと思っています。以降、体力的に辛い時は「あの時の掛かり稽古に比べれば」という気持ちの支えとなっています。

高2の夏に父の仕事の関係で呉の三津田高校へ転入しました。転入試験は受けましたが、私が転入したクラスの女子生徒が長期病欠となる欠員に入った形となり、「なんだ男が入るのか」と冷たい視線を感じたような記憶があります。三津田高校で有名な卒業生には野球監督として活躍された広岡達郎氏とミュージシャンの浜田省吾氏がおられます。この西条ロータリーにも先輩がおられ、心強く思っております。

昭和59年4月に京都の立命館大学経済学部に入學しました。実家はあまり裕福ではありませんでしたから、仕送り6万でバイト漬けの毎日でした。当時の家賃は1万5千円、共同トイレの共同炊事場、風呂なしと貧乏学生の部類でしたが、楽しい思い出しかありません。

野球の関西大学リーグにおける同志社大学との一戦は、立同戦と呼んでおり、応援の度に愛校心を新たにしていました。余談ですが、同学年には後にヤクルトで活躍した古田敦也さんがいました。そして昭和63年3月に立命館大学を卒業し、広島相互銀行に入行しました。

私の銀行員生活を振り返ってみると、銀行名が2回変わりました。昭和63年4月に呉支店に入行したのは広島相互銀行でした。平成元年に普通銀行へ転換した際に、当時からの「ヒロソー」の愛称を生かす為に、広島総合銀行となりました。当時の頭取は今年2月に99歳で亡くなられた篠原康次郎氏でした。平成16年には同じ第二地銀であるせとうち銀行と合併し、現在のもみじ銀行となりました。平成18年には山口フィナンシャルグループの子銀行となりました。4月、10月の期首支店長会議はグループ子銀行である山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行の支店長約300名が下関に集められ、合同で執り行われています。初めてその支店長会議に参加した際、私自身が統合前の平成17、18年に当時の広島総合銀行下関支店に勤務していた経験がありましたので、下関の街は全く違って見えたような気がしたのを記憶しています。今もお付き合いの長いお客さまから「ヒロソーさん」と声を掛けられることがあります。先程申しました銀行の変遷がありましたが、旧広島相互銀行に入行した者として、ヒロソーらしさは後輩に伝えていかなければと思っています。

次にもみじ銀行の紹介をさせていただきます。もみじ銀行のイメージキャラクターはカープの丸佳浩選手にお願いしております。元々レギュラーを勝ち取る前、弊行からカープ球団にイメージキャラクターとして選手の推薦をお願いした所、松田オーナーから丸選手を強く勧められたと聞いております。昨年はMVPを獲得し、今年も中軸打者として申し分ない活躍をしている丸選手ですが、今年でFA権を取得します。動向が大変気になるところですが、とある筋にお聞きした話ではカープから来年は出るつもりは今のところないようです。一カープファンとしても是非カープ一筋でお願いしたい選手です。

そんなカープ球団とのご縁から弊行が看板商品となる定期預金「カープV預金」を取り扱い始めて20数年となります。この商品はAクラスになると順位に応じて金利の上乗せがある商品ですが、発売以降、Bクラス続きで「もみじ銀行がカープ預金を始めてからカープはずっと駄目じゃ」とお叱りを受けることもありました。それ

が一昨年のリーグ優勝の年は発売最終日の6月30日、カープV預金を預けにご来店いただくお客さまで窓口が溢れかえり、その一日だけで1億円以上のカープ預金をお預けいただきました。私の銀行員生活でもない経験でしたし、カープファンの優勝への熱気を肌で感じた一日でもありました。

もみじ銀行の看板商品をもう一つご紹介させていただきますと、「宝くじ付き定期預金」があります。こちらの商品は100万円について宝くじ5枚を進呈する商品となっています。

こちらの商品も取り扱いを始めて10数年になりますが、発売当初はお客さまのご自宅に宝くじの現物を郵送でお送りしていました。しかしながら稀にお留守等で郵便返戻となり、お客さまのお手元に宝くじが届いたのが、当選発表の後となり、「もみじ銀行は外れくじを寄越した」と大変お叱りを受けたこともありました。現在は宝くじの現物はお送りせず、抽選番号のみを一般郵便でお客さまに通知し、当選金は口座にお振込みをさせていただいています。因みに昨年末の年末ジャンボで弊行宝くじ定期のお客さまで7億円の高額当選をされた方がいらっしゃいます。私ではありません。例えば何も知らずに残高は10万円の通帳

を記帳され、記帳後の通帳残高が7億10万円になっていると言う奇跡が起こるかもしれません。期間限定で取り扱いをしておりますので宜しくお願い致します。

話が若干変わりますが、私が渉外係の時に懇意にいただいたある社長夫婦のエピソードを一つ、お話させていただきます。私が嫁と喧嘩する度にその話を思い出し、自分を戒めています。その会社はご主人である社長がご苦労してご創業された自動車修理業者でした。従業員は10名程で奥さまは経理をご担当されておりました。お互いの誕生日には必ずプレゼントを贈り合う大変仲の良いご夫婦で、嫁に何もしない私はいつもご指導を受けておりました。それはある日奥さまから何気なくお話し頂いた、お二人でゴルフの打ちっぱなしに行った時のお話でした。ゴルフ初心者のお奥さまはご主人の隣の打席でクラブを振っていたのですが、奥さまが不用意に屈んだ際、反対隣りで振っていたお客さんのドライバーが奥さまの頭に当たったそうです。奥さまは頭から血を流しているにも関わらず、その社長は奥さまに目もくれず、ドライバーを当てたそのお客さんに「うちの妻の不注意で申し訳ありません」と真っ先にお詫びされたそうです。これはご夫婦がお互いを余程信頼しあっていないと言えない一言だと思います。我が身を顧みますと、妻から「カープが負けると機嫌が悪くなる」「タバコを隠れて吸う」等诸多細な事から喧嘩が絶えません。機会があればロータリーの皆さま方に夫婦円満の秘訣をご教授頂ければ幸いです。

最後になりますが、昨年弊行のOBの方がお亡くなりになり弔問にお邪魔しました。その方は西条ロータリークラブの名誉会員になられていた森川正義氏でご長男、ご長女とお話しさせていただきました。森川氏は当時の広島相互銀行西条支店の初代支店長で、入行と同時に支店長の職に就かれたそうです。ロータリー活動も精力的に務められ、特に奨学生のお世話を熱心にされていたとお聞きしました。私自身を顧みて、西条ロータリークラブに入会させていただき7ヶ月が経ちますが、まだまだ右も左も分かっておらず恥ずかしい限りです。これから皆さまと親交を深めることでロータリー精神を身に付けて参りたいと思いますので今後とも宜しくお願い致します。取り止めのない話となりましたが、以上を持ちまして私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。ございました。

(4/26) 上野伸典 会員の入会式

- 金好会長から新入会員歓迎の挨拶
- 推薦者の今谷会員から上野会員を紹介
- 上野会員の挨拶

みなさんこんにちは。ただいまご紹介いただきました広島信用金庫西条支店 支店長の上野でございます。先ほど事務局佐古さんに確認したところ、昭和51年に広島信用金庫西条支店が出店して当時の支店長が入会させていただき、私で17代目ということでございます。先輩方が築き上げた伝統とロータリークラブの伝統を守って、永遠に西条支店に着任ということはないですけれども在任中はしっかり頑張りますので、どうぞみなさんよろしくお願ひします。有難うございました。



【米山奨学生 余 盼盼 様 ご挨拶・自己紹介】

- 小早川会員から米山奨学生 余様を紹介
- 余様のご挨拶

ご紹介いただきました余盼盼(ヨハン)と申します。余(ヨ)と呼んでいただけたらと思います。有難うございます。よろしくお願ひいたします。広島大学博士課程後期の3年生で、遠藤周作という作家について研究しております。私もまだ沢山のことを知らないのですが、遠藤周作を読んだことがある方あるいは興味がある方がいらっしゃれば声をかけていただけたら幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。



【「タイの恵まれない子供たちを支援する会」への支援金 本田会員】

4月22日、福岡で開催された「タイ山岳民族家庭崩壊児童施設」山本氏との交流会に出席し、西条ロータリークラブからの支援金を山本様にお渡ししました。「タイの恵まれない子供たちを支援する会」には40名の皆さんが参加され支援活動をされて、支援金40万円が集まり、この事が、4月23日の産経新聞で紹介されていました。



出席報告

会員数	39名	出席者	29名
欠席者	7名	免除者	3名
来訪者	1名	出席率	97.37%
4/12の欠席	7名	メイクアップ	6名
		通算出席率	99.59%

事務局の紹介

○4月より事務局になられた古井めぐみ様の紹介・ご挨拶がありました。



お客様

米山奨学生 余盼盼 様

委員会報告

○5/17 13時から中学校訪問例会を豊栄中学校で開催します。

職業奉仕委員会 要源会員

幹事報告

○5/10 18時30分から、創立54周年記念例会をグランラッセ東広島で開催します。迎いのバスは18時に東広島芸術文化ホールから横から出発します。ご夫人同席の案内を郵送します。

お祝い時間

○連続100%出席 10年 金好会長
9年 岩井会員
4年 前垣会員
1年 和田会員
1年 坂田会員

スマイルボックス

- 本人誕生日おめでとうございます。 木戸会員
- 夫人誕生日おめでとうございます。 木戸会員
- IMご苦労様でした。 木戸会員
- チベットとインドの間にある小さな国ブータンに行きました。標高3000mのタクツァン僧院を拝観、お参りしてまいりました。 小早川会員
- 10年間100%出席おめでとうございます。 金好会長
- 9年間100%出席おめでとうございます。 岩井会員
- 4年間100%出席おめでとうございます。 前垣会員
- 1年間100%出席おめでとうございます。 和田会員
- 1年間100%出席おめでとうございます。 坂田会員
- 入会おめでとうございます。 上野会員
- 上野会員の推薦者 今谷会員
- 上野会員の推薦同意者 藤本会員

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

例会場 〒739-0024 東広島市西条町御菌宇円城寺 6950-2

グランラッセ東広島

TEL(082)423-3000 FAX(082)423-8649

事務所 〒739-0025 東広島市西条中央 7-23-35

東広島商工会議所会館 3F

TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

URL:<http://www.saijo-rc.jp>

E-mail:saijorc@eagle.ocn.ne.jp

会長 金好 康隆

副会長 須賀 宏

幹事 武島 靖爾

副幹事 奥本 哲之